

2020年7月1日

当社の新型コロナウイルス感染症に対する体制及び対応

世界的に広がる新型コロナウイルス感染症に対し、当社としては本年3月27日に「新型コロナウイルス対策会議」（社長を委員長）を立ち上げ、対応方針・行動基準策定、情報収集・現状把握、産業医との連携、備蓄品確保等に関し、原則、毎日会議を開催し、情報収集・現状把握・産業医との連携・該当部署への指示等を行っております。

▶ 「新型コロナウイルス対策会議」の概要

1. メンバー

社長を委員長、各本部長・管理本部副本部長を委員とし、幹事は総務部長、経営企画室副室長とする。

2. 開催日

原則、毎日開催（感染者数減少期には必要に応じて委員長が招集）

3. 活動内容

①対応方針・行動基準の策定

- ・「新型コロナウイルス感染症に対する役員・従業員行動基準」策定
- ・「緊急事態宣言発出時の行動基準」策定
- ・「新型コロナウイルス感染症に対する休暇中体制」策定
- ・「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除後の体制等」策定

② 情報収集、現状把握・確認

- ・政府や地方自治体等の発信する情報の収集
- ・役員、従業員（派遣含む）の発熱者情報の収集
- ・作業所の遅延・中断等の情報収集
- ・本社、支店内勤の分散・在宅・交代勤務の状況確認

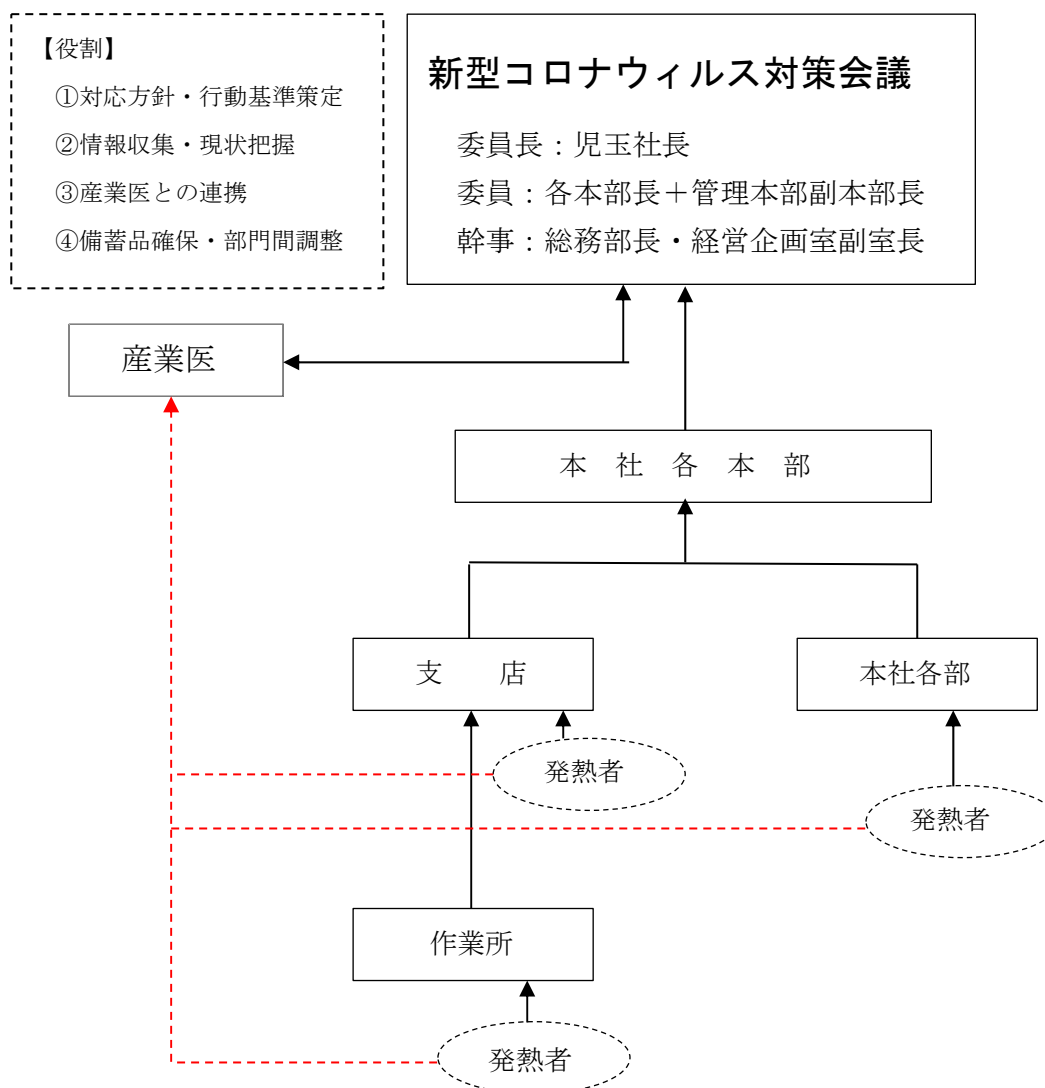
③ 産業医との連携

- ・産業医と発熱者情報を共有。産業医が、発熱者との直接電話連絡等により、再度の通院指示等を行う。最終的な入社可否の判断を仰ぐ。
- ・最新の医学的知見に関し、情報収集を行う。

④ マスク・体温計・手指消毒液等の備蓄品確保、社内への情報発信

- ・大成建設(株)調達本部と連携して可能な限り安価な備蓄品の確保
- ・備蓄品の不足する支店への配布
- ・支店にても購入可能な備蓄品の情報提供

➤ 組織・体制



➤ 当社の新型コロナウイルス感染症対応の特徴

1. 徹底した体温測定・報告体制

平日だけでなく、祝日・休日も、また長期休暇中も発熱や自覚症状があった場合には、上司に報告。上司は対策会議に報告し、産業医との連携をとる。（産業医の判断を仰ぐ。）

2. 産業医による徹底したフォロー体制（24時間、365日）

社員（派遣を含む）は、体調に異常がある場合や心配なことがあれば、産業医携帯電話に直接電話で連絡し、指示やアドバイスを受けることができる。

以 上